

平成20年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ・ニセナシサビダニ（No.4）

平成20年6月17日

鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

6月中旬のニセナシサビダニの寄生密度は、過去（平成4年以降の調査結果）最も少ない。

2. 情報の根拠

(1) 6月中旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの1葉当たり個体数は22.6頭（平年：940.1頭）で、平年と比べて少ない（表1）。

(2) 6月16日現在、一部のナシ園では新梢先端葉に被害が認められている。

(3) 向こう1か月の気象予報によると、発生盛期は平年より遅い6月下旬～7月上旬頃が見込まれる。

表1 ニセナシサビダニの発消長（園芸試験場）

月・旬	本年	平年
5・上	0	0.3
5・中	0	40.0
5・下	0.2	165.0
6・上	3.0	792.7
6・中	22.6	940.1
6・下		1,025.5

注) 殺ダニ剤無散布ほ場、1葉当たり寄生個体数

3. 防除上注意すべき事項

第2回目の防除は、6月下旬頃を目安に実施する。ただし、既に被害が認められる場合は、直ちに防除を行う。薬剤はハチハチフロアブル2,000倍液などを使用し、ニセナシサビダニが寄生している新梢先端部に薬液が十分付着するように散布する。